

令和5年版環境白書

第1章 人と自然との共生の確保

3. 森・里・川・海の保全と活用

(2) 地域資源としての活用

④ 森・里・川・海での環境学習や自然体験などの促進

(1) 事業目的

森林や農地、河川、湖沼、海岸などで行う環境学習や自然体験などを実施することにより、自然環境を大切にすることを高めながら、人や地域の交流・体験の場として活用します。

(2) 取組状況

① 自然公園の魅力アップ事業【自然環境課】

自然保護活動や自然観察会などに取り組む団体に対して、簡易な環境整備等を委託し、今後の活動の促進を図りました。

② 生物多様性自然観察会事業【自然環境課】

地域の特性を活かした自然観察会を地域の団体へ委託して開催することにより、環境学習や自然体験などの促進を図ります。

③ みんなで調べる宍道湖・中海流入河川調査【環境政策課】★

宍道湖・中海の水質に関する理解を深め、水質浄化活動の推進を図るため、小中学生を対象とした宍道湖・中海の流入河川調査を行っており、35団体、1,221名の児童・生徒が参加しました。

(3) 参考情報

みんなで調べる宍道湖・中海流入河川調査

https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/kankyo/kankyo/shinjiko_nakaumi/ryunyukasen/

★は、第5章－第1節－(1)－④の「(2)取組の状況」②と同内容です。

【担当課】

所属名	問い合わせ先
(主) 自然環境課 環境政策課	0852-22-5347